

のり海況速報 第3報 (26-3)

平成26年10月28日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 10/20：内湾(ふさなみ)、10/24：内房北部(ふさなみ)
 関東・東海海況速報(10/3-27)、東京湾口海況図(10/3-27)
 自動観測ブイデータ(10/3-27)、拓南観測データ(10/3-27)
 モニタリングポスト(10/20：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温(図1)は前回(10/1)よりも約2℃低下し、おおむね20℃台になっています。塩分はほぼ30台以下で、東京都及び神奈川県側海域では14日未明に通過した台風19号に伴う大雨によって低塩分化しています。
- ・調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(図2)では、水温は表層と底層の温度差が小さくなっています。塩分は内湾中央部の底層付近まで34以上の水塊がみられていました。
- ・内房北部の表層水温も20℃台まで下がっています。
- ・東京湾口への沖合水の流入はいまのところ少ない模様です。

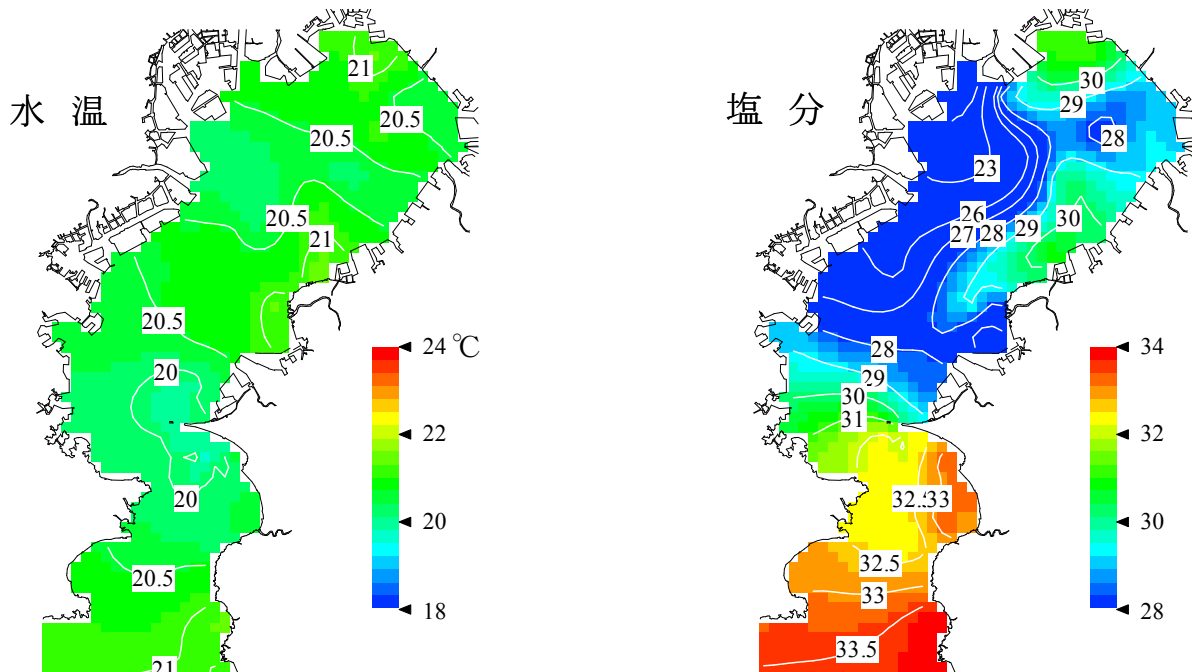


図1 表層の水温・塩分の分布(平成26年10月20-24日)

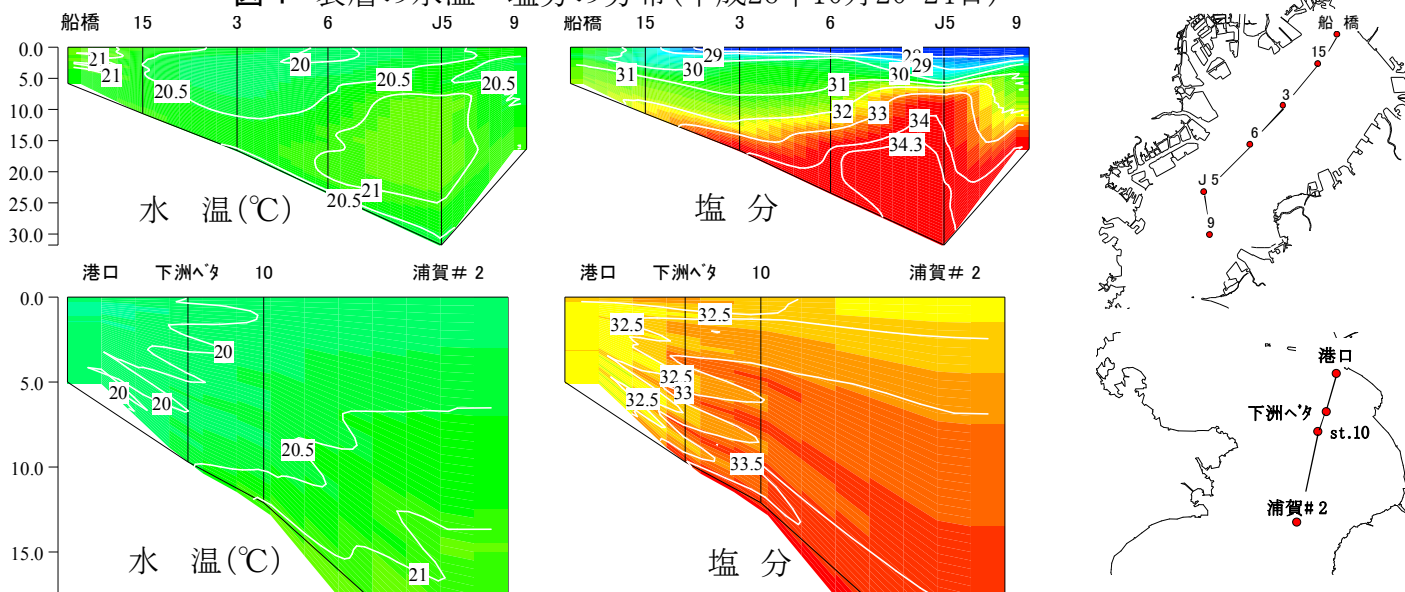


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成26年10月20-24日)
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

【赤潮・栄養塩の状況】

- 赤潮は内湾北東部海域及び盤洲周辺から扇島付近で発生し、pH8.4～8.5、透明度2m台で、水色も褐色を呈する状態でした。
- 優占種はケイ藻のスケルトネマで、アクティノプティクスも多くみられていました。
- 表層の栄養塩(図3)は窒素(DIN)・リン(DIP)とも十分あり、のり養殖にとって問題ない濃度です。

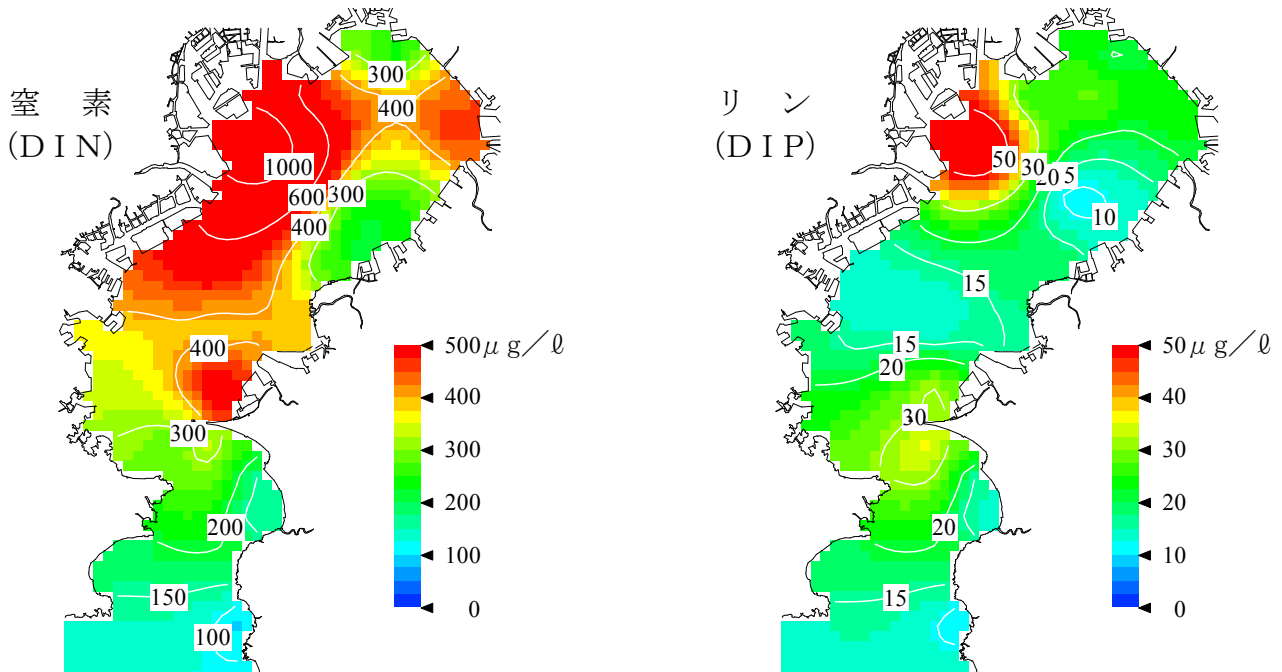


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成26年10月20-24日)

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯 : http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html